

羊毛出廻期迫り

濱洲政府の焦慮

當業者頻に會商再開を要求

(マルボルン二十日)

濱洲政廳は

羊毛出廻期

目前に控へ

日本政府との通商會商の

再開に焦慮してゐるが、殊に羊業者並に牧畜業者は會商再開を切望しつゝあり、

甘日兩者共同委員會は聲明書を發表して問題解決促進方を要望した、聲明書要旨左

の通り

政府は如何なる對策の下に日本政府と接衝、問題の解決に當らむとするか不明で

あるが我等當業者としては濱洲政廳が必ずや農業保護政策を放棄せしむる

旨

に對する用意ある旨を明言

してゐるが、もし今期の羊

争議に當り吾人が

ある管である

ライオンズ首相は農業保護の廻りに

演説に於て貿易交渉の再開

に對する用意ある旨を明言

してゐるが、もとより本邦の

現地では該

争議を解消するが如

だしく難局に遭遇するが如

きことあれば上記三組合

は相互依存の關係に

於て相互通商を保証す

るが如き措置を採

